

第38回 U20日本陸上競技選手権

開催日:2022年6月9日(木)-12(日)

場所:ヤンマースタジアム長居

種目	名前	学年	記録	着順	備考
3000mSC	札幌 美桜	1	11分07秒13	4	

【山本コメント】

本大会は、20才未満のカテゴリーの本年度日本チャンピオンを決める大会であり、全世代対象の日本陸上競技選手権と同時開催された。高く設定された標準記録を突破した選手のみが出場できる。札幌は昨年の高校3年生の時に引き続き、2年連続の同種目出場となった。

札幌は、序盤から積極的に2番手位置でレースを進めたが、中盤以降にややペースを落とし、昨年と同順位の4位でフィニッシュした。昨年の同大会でのタイム(10分49秒42)に比べるとやや物足りなさが残るが、今シーズン序盤から調子がなかなか上がらず苦しいレースを続けてきた中では、今後に向けて大きな手応えを得られる内容と結果だといえる。今後の上昇に期待したい。

また、今春に本学を卒業した西出優月(ダイハツ所属)が、日本選手権女子3000mSCで、自己記録を大幅に更新する日本歴代3位の好タイム(9分38秒95)で、自身最高順位の2位でフィニッシュした。同レースの上位4名は、序盤から記録と順位に果敢に挑戦して切磋琢磨し、4名がそれぞれ日本歴代2~5位のタイムでフィニッシュするというたいへん素晴らしいレースだった。今後の日本記録(9分33秒93)の更新、世界大会での活躍に大いに期待したい。